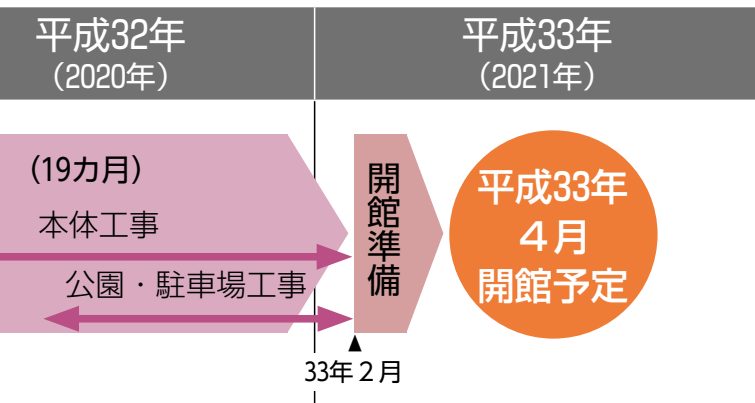
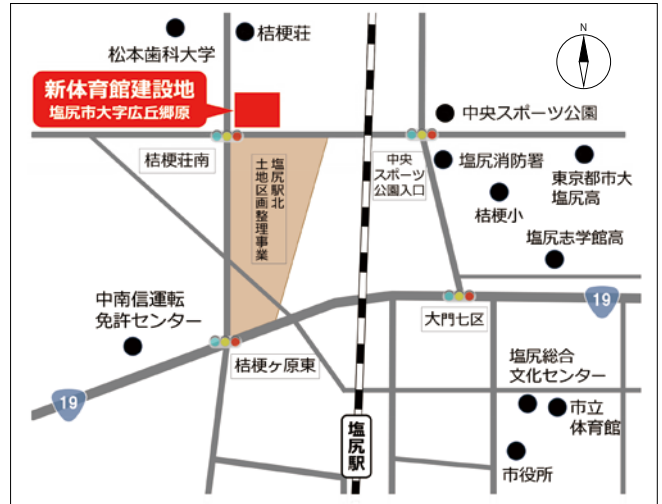


施設データ

- 敷地面積 23,067 m² ■ 建物高さ 15.8m
 - 建築面積 5,450 m² ■ アリーナ天井高さ
 - 延床面積 5,990 m² 12.5m以上
 - 主な施設 ○1階 メインアリーナ、サブアリーナ、
トレーニングルーム、キッズコーナー など
○2階 ランニングコース、観覧席(全770席)
○その他 駐車場(約250台)、駐輪場(約40台)、芝
生広場、親水公園、ウォーキングコース、3×3コート、
備蓄倉庫、非常用電源 など
- ※実施設計で変更になることがあります。

建設地



これまでの経緯と今後の予定

- 28年7月 塩尻市新体育館基本計画を策定
- 29年3月 塩尻市新体育館建設プロジェクト事業計画書を策定
- 30年4月 新体育館の基本設計が完成
- 30年11月5日 設計・施工者と契約

新体育館では、実施設計と施工を一括で契約する方式で事業を進めています。この方式により、施工者の持つ知識や技術を設計に取り入れ、工期の短縮や事業費の削減が期待できます。

- 31年7月 建設工事着手予定

今年の7月から本体工事に着手します。工事期間は19カ月を予定しています。また、期間中には、現場の見学会を開催する予定です。

設計・施工者に聞きました

さまざまな人が集う場に

前田・岡谷・安井・エイデザイン
共同企業体

統括代理人 松本 通孝さん



新体育館の特徴は、開放的で軽やかな、そして温かな空間と、緑豊かな公園です。信州の美しい山並の景観にも調和するような施設にしたいですね。また、高齢者や障がい者の皆さんにも使いやすいよう設計を工夫し、さまざまな世代の人が集う場にしたいと考えています。

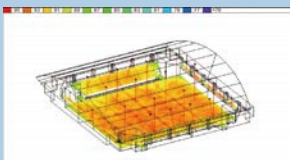
工事期間中は周りの施設や環境などに配慮し、安全第一で進めてまいります。また、学生や子どもたちに、ものづくりに興味を持ってもらう機会として、現場見学会なども行いたいと考えています。

これから先何十年も、安心して使える施設を造りますので、市民の皆さんにはスポーツだけでなく、さまざまな遊びやイベントなど、どんどん活用していただき、にぎわい創出の場になるとうれしいですね。

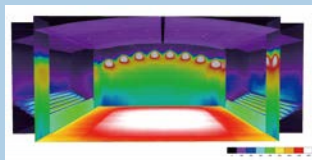
※BIM(ビルディング・インフォメーション・モデリング)とは？

コンピューター上で3次元モデルを使って検討することで、イメージを関係者が共有し、さまざまな検証が簡単にできるようになります。それを活用し、建物の間取りや見え方、構造、設備などの仕様や、環境性能などのシミュレーションをしながら、設計を進めることが可能になります。

音響シミュレーション



照明シミュレーション



デジタル内覧会を開催します

実施設計で作成した3次元モデルの動画を用いた施設の内覧会を開催します。ぜひご参加ください。

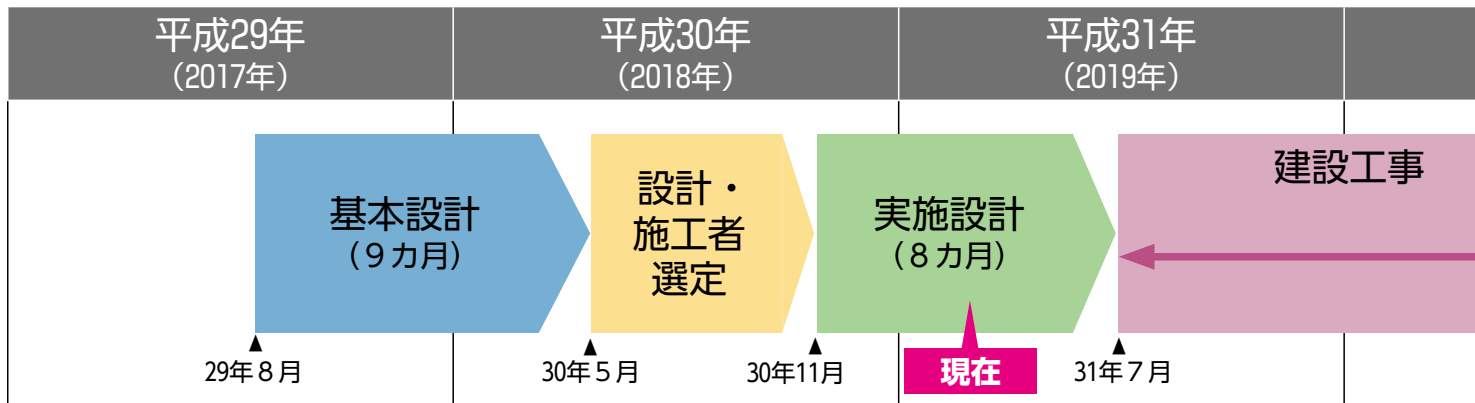
- 日時 4月23日(火) 午後7時から
 - 場所 市民交流センター3階多目的ホール
- ※申し込み、参加費は不要です。

新体育館オープンまで あと25カ月！

30年4月に基本設計が完了した新体育館は、より詳細な図面などを作成する実施設計を進めています。今回は、33年の開館に向けた建設スケジュールなどをご紹介します。
※年号は、便宜上「平成」を使用しています。

問 新体育館建設プロジェクト ☎0263⑤0280 内線3125

新体育館建設スケジュール



実施設計を進めています

現在、施設詳細の仕様を決める実施設計を進めています。建築計画にはB I M(※)を使用し、仮想空間で実物の検証をしています。また、照明や音響のシミュレーションも実施し、実際の使用感を確認しながら設計を進めています。

B I Mによる検証

